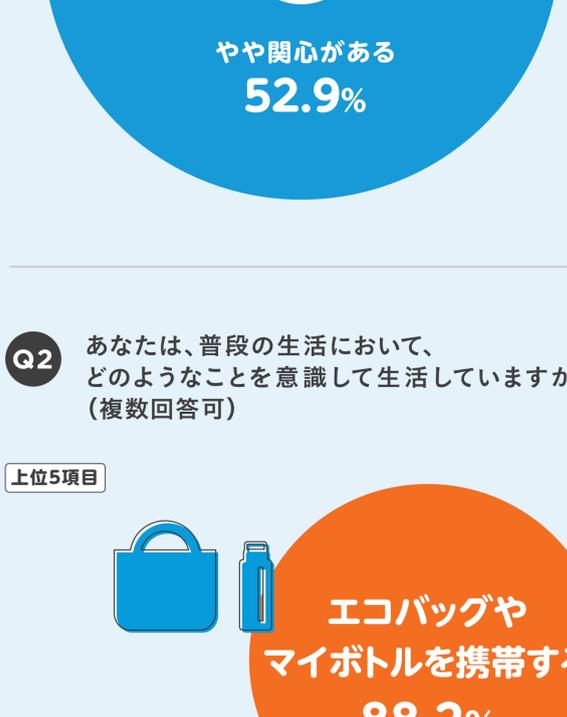


「エシカル消費 についてのアンケート」

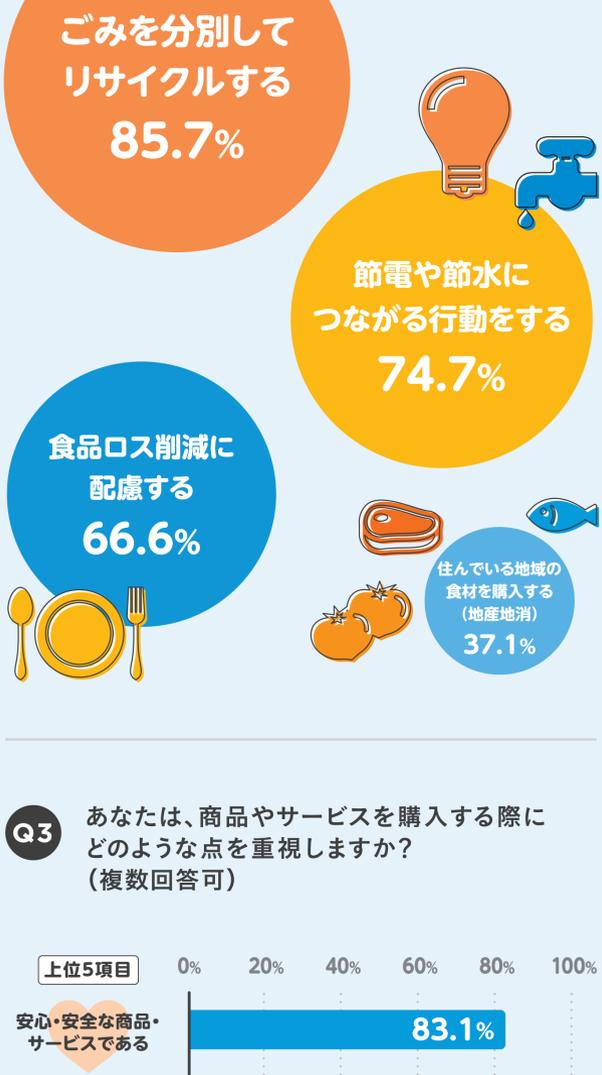
今回はエシカル消費についてお聞きしました。

調査結果

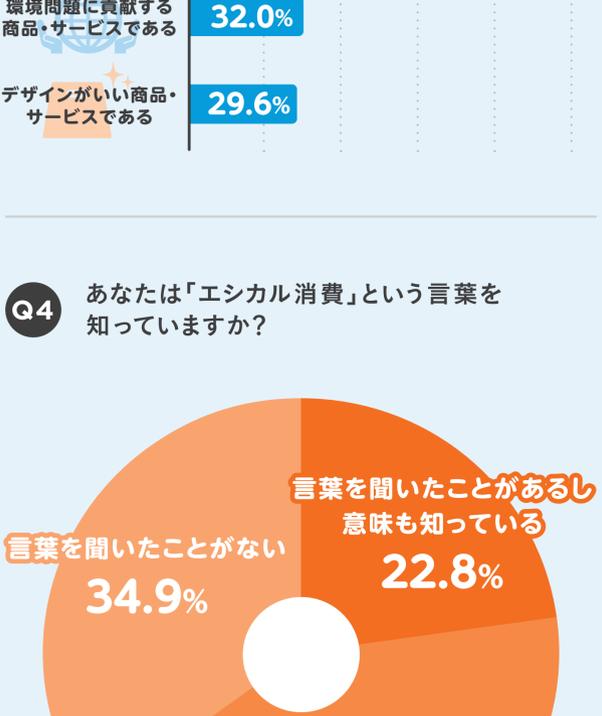
Q1 あなたは、日頃から環境問題に関心がありますか？



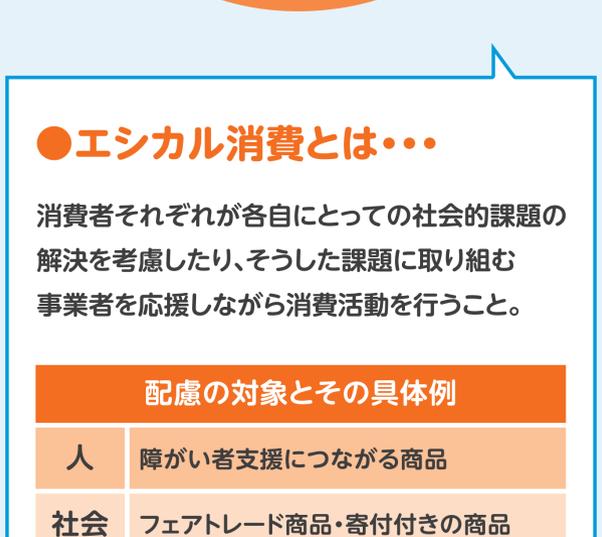
Q2 あなたは、普段の生活において、どのようなことを意識して生活していますか？（複数回答可）



Q3 あなたは、商品やサービスを購入する際にどのような点を重視しますか？（複数回答可）



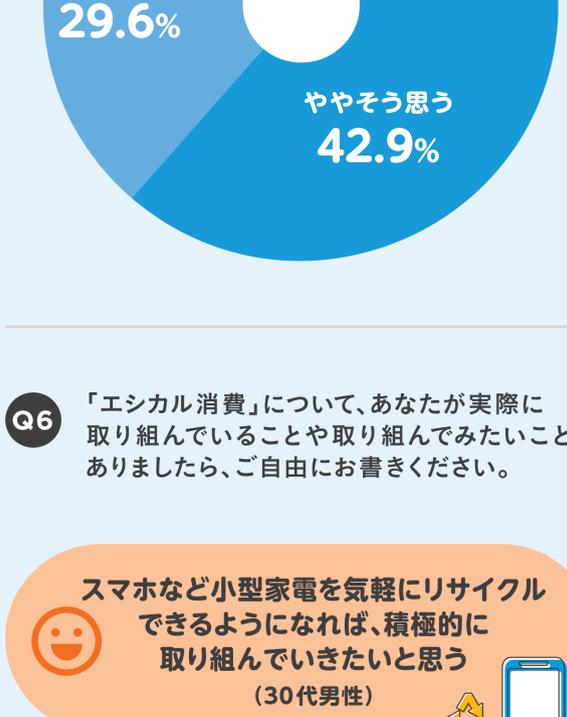
Q4 あなたは「エシカル消費」という言葉を知っていますか？



●エシカル消費とは・・・
消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うこと。

配慮の対象とその具体例	
人	障がい者支援につながる商品
社会	フェアトレード商品・寄付付きの商品
環境	エコ商品・リサイクル製品・資源保護等に関する認証がある商品
地域	地産地消・被災地産品
動物福祉・エシカルファッション	

Q5 あなたは「エシカル消費」を暮らしに取り入れることによって、暮らしの質の向上につながると思えますか？



Q6 「エシカル消費」について、あなたが実際に取り組んでいることや取り組んでみたいことがありましたら、ご自由にお書きください。

- スマホなど小型家電を気軽にリサイクルできるようになれば、積極的に取り組んでいきたいと思う (30代男性)
- エシカル消費促進イベントがあれば参加してみたい (20代以下女性)
- 地場産の野菜は新鮮かつ安いことが多いのでなるべく購入しています (40代男性)
- 子どもとエシカル消費について話し合いたい (40代女性)
- ビンなどリサイクルできる容器を選ぶようにしている (50代男性)
- 過剰包装やお箸、カトラリーなどを辞退する (40代女性)
- バイオマスプラスチックを使った袋や、消耗品を積極的に購入するようにしている (60代以上男性)
- 小田急と座間市でやっているコンポスト事業に取り組んでいる (60代以上女性)

アクションプロジェクト「TOKYOエシカル」へ賛同します

小田急電鉄は、エシカル（倫理的）消費を日常とし社会的ムーブメントを創出するため、東京都が始動するアクションプロジェクト「TOKYOエシカル」の理念に賛同し、パートナー企業として普及活動等を推進します。

地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮する「エシカル消費」は、日々の消費行動を通じて、より良い未来のために自分は何ができるのか、考えるきっかけとなるものです。小田急グループでは、「小田急グループカーボンニュートラル2050」を掲げ、美しい地球環境とやさしい社会を未来の世代に引き継ぐことを使命とし、事業活動を通じてCO2排出削減や資源循環、自然資源の保全・活用などの環境課題に取り組んでいます。

今後は、パートナー企業として、東京都内をはじめとした小田急沿線地域のお客さまへ、エシカル消費を特別なものではなく日常シーンのなかで感じていただけるよう、環境にやさしい鉄道に関する情報や、グループ各社のカーボンニュートラルや5Rに資する取り組み等を積極的に発信します。